

SHINJUKU OPERA G.Verdi IL TROVATORE

第26回新宿区民オペラ

「イル・トロヴァトーレ」

ヴェルディ作曲 / 4幕・原語上演字幕付き

指揮：米津 俊広

演出：園江 治

〈4日出演〉

上田誠司

谷 明美

飯島由利江

安藤英市

鹿沼華子

川村貢一郎

江頭 隼

〈5日出演〉

飯塚学

福田祥子

松原広美

小野弘晴

窪瑤子

普久原武学

飯沼友規

2021年9月4日(土) 開場17:00開演17:30 5日(日) 開場13:00開演13:30

新宿文化センター・大ホール

劇場内では必ずマスクを着用して下さい。

日時指定全自由席 ¥5,000

チケットお問い合わせ：チケットぴあ：0570-02-9999 Pコード：197-381

新宿文化センターチケット売り場：03-3350-1141

新宿区民オペラ事務局：03-3952-7894

私たちは、全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を遵守し公演を行います。



第26回新宿区民オペラ

「イル・トロヴァトーレ・吟遊詩人」

リゴレット・椿姫と並んでヴェルディの代表する傑作。イタリアオペラの中で最も充実したヴェルカント唱法と呼ばれている。物語は複雑で恋の三角関係と因縁めいた復讐劇が絡み合い、最後は悲劇的な結末を迎える。



指揮
米津 俊広



演出
園江 治

■ 4日出演者



ルーナ伯爵
上田 誠司



レオノーラ
谷 明美



アズチェーナ
飯島 由利江



マンリーコ
安藤 英市



イネス
鹿沼 華子



フェランド
川村 貢一郎



ルイズ
江頭 隼

■ 物語

1幕 ルーナ伯爵の家来フェルランドが昔の出来事、あるジプシーの老婆が、先代伯爵の二人の息子のうち弟を呪い殺そうとして、伯爵に火あぶりにされた。その時一緒に赤ん坊の死体も発見された。しかし、ルーナ伯爵はその弟が生きっていると信じていると語る。一方、女官レオノーラは吟遊詩人マンリーコを愛するようになったと歌う。ルーナ伯爵は彼女の心変わりに気づきマンリーコと決闘をする。

2幕 ジプシーの老女アズチェーナは、昔あるジプシーの老女が火あぶりにされた話を歌う。それを聞いた息子マンリーコは自分の出生に疑いを持つが、レオノーラが修道院に入ると知り彼女の元へ急ぐ。ルーナ伯爵もレオノーラを待っているが、マンリーコが彼女を奪ったため復讐を誓い、マンリーコの母と知らずにアズチェーナを捕らえる。

3幕 ルーナ伯爵は、アズチェーナを尋問マンリーコの母親であると知る。一方マンリーコはレオノーラと愛を確かめ合い、母親の元へ帰る。

4幕 レオノーラは、捕らわれた恋人マンリーコを救うために、ルーナ伯爵に我が身を捧げる覚悟で助命を願うが、彼女はその時すでに毒を呷っていた。捕らわれのマンリーコとアズチェーナのもとでレオノーラは倒れる。そこへルーナ伯爵が現れると、レオノーラの裏切りに激怒、マンリーコを処刑する。アズチェーナは「マンリーコはお前の弟だ、母さんの復讐を果たした」と言って息絶える。後にはルーナ伯爵一人が残るだけだった。

■ 5日出演者



ルーナ伯爵
飯塚 学



レオノーラ
福田 祥子



アズチェーナ
松原 広美



マンリーコ
小野 弘晴



イネス
窪 瑤子



フェランド
普久原 武学



ルイズ
飯沼 友規

■ 合唱 新宿オペラ合唱団

■ 演奏 新宿オペラ管弦楽団

■ 音楽スタッフ

副指揮：中城 良・松村大喜・箕輪健太
練習ピアニスト：岩崎能子・竹之内純子
松井理恵・河野真有美

■ 舞台スタッフ

美術：淡路公美子
照明：(株) キーゼルパッハ
大小道具：悠久堂
衣装：五十嵐和子
ヘア・メイク：(有) アトリエプラナフォンテ
字幕：升水弘之
舞台監督：八木清市
宣伝美術：バク
協力：宮本風香
制作：園江詩子
主催：新宿区民オペラ
後援：新宿新聞社

新宿文化センター

東京都新宿区新宿6-14-1 Tel.03-3350-1141

JR新宿駅東口より徒歩14分

東新宿駅A1出口より徒歩5分

新宿三丁目駅E1出口より徒歩5分

